

海外留学支援事業におけるアンケート調査結果の報告について

報告内容

海外留学支援事業におけるアンケート調査結果について報告します。

1 調査概要

(1) 目的

区は、世界で活躍する真の国際人を育成するため、区独自の教科である「国際科」の授業実施や区立小・中学生の海外派遣を行う等、全国に先駆けた国際理解教育を推進しています。

令和6年度の新規事業である海外留学支援事業について、海外体験留学の動機づけや、海外進学に関する情報提供を目的とした2種類のセミナーを実施するとともに、今後の事業展開にあたり、港区の子どもたちや保護者の海外留学に対する意向や各家庭における課題、区民ニーズを把握することを目的とした、「海外留学に関する区民アンケート調査」を実施しました。

(2) 実施期間

令和6年5月10日～31日

(3) 調査対象

中学生・高校生・大学生世代の子どもとその保護者：4,500世帯

※令和6年3月15日現在の住民基本台帳から無作為抽出

(内訳)

保 護 者：4,500件

中学生世代：1,628件（各学年（3学年）約550人ずつ）

高校生世代：1,634件（各学年（3学年）約550人ずつ）

大学生世代：1,238件（1・2年生相当約400人、3年生相当約300人、
4年生相当約100人）

(4) 実施方法

アンケート調査依頼文を対象者へ送付し、オンラインから回答

(5) 回答数

保 護 者：1,502件（回収率：32.4%）

子 ど も： 655件（回収率：14.6%）

・中学生世代：268件

・高校生世代：237件

・大学生世代：150件

2 調査結果

(1) 調査から見えてきた主な課題

①海外留学に対する意向（保護者・子ども）

保護者の回答については、短期・中期・長期留学すべてにおいて、約 90%以上が海外留学に対して前向な意向があります。中学生～大学生の子どもの回答については、短期・中期・長期留学すべてにおいて、約 50%以上が海外留学に対して前向な意向がありますが、保護者の意向と比較すると子どもの方が海外留学に対する意向が低い傾向にあります。

②子どもを海外留学に行かせる条件（保護者）

海外留学に対する意向について、「条件が整えば行かせたい」と回答した保護者のうち、どのような条件が整えば行かせたいかの回答において、短期・中期・長期留学すべの期間で「金銭面で費用が捻出できれば」の回答が一番多く、次に「社会情勢など安全面が問題なければ」の回答が多い傾向となっています。

③海外留学に行かせたくない理由・行きたくない理由（保護者・子ども）

保護者の回答については、「必要と思わない」や「治安などの安全面が不安なため」、「学校を休学する必要があるため」の回答が多く、子どもの回答については、「語学力に自信がない」や「海外に興味がない」、「必要と思わない」の回答が多い傾向にあります。

※課題等を踏まえた今後の取組については、「港区海外留学支援検討委員会」等において検討を進めていきます。

(2) 調査結果概要・報告書

資料 1－2 海外留学支援事業におけるアンケート調査結果概要

資料 1－3 海外留学支援事業におけるアンケート調査結果報告書

海外留学支援事業におけるアンケート調査結果概要

調査概要

調査目的

港区内在住の中学生～大学生相当がいる世帯の保護者等を対象に、海外留学に対する課題、支援のニーズ等を的確に把握することを目的として調査を実施した。

実施方法と回収結果

調査対象	港区内の中学生～大学生相当がいる世帯から無作為抽出した世帯 世帯数：約4,500世帯
調査手法	郵送配布、web回収
調査時期	令和6年5月10日（金）～5月31日（金）

有効回収数	発送数	親		本人	
全体	4,500	1459	32.4%	655	14.6%
中学生	1,628	572	35.1%	268	16.5%
高校生	1,634	556	34.0%	237	14.5%
大学生	1,238	331	26.7%	150	12.1%

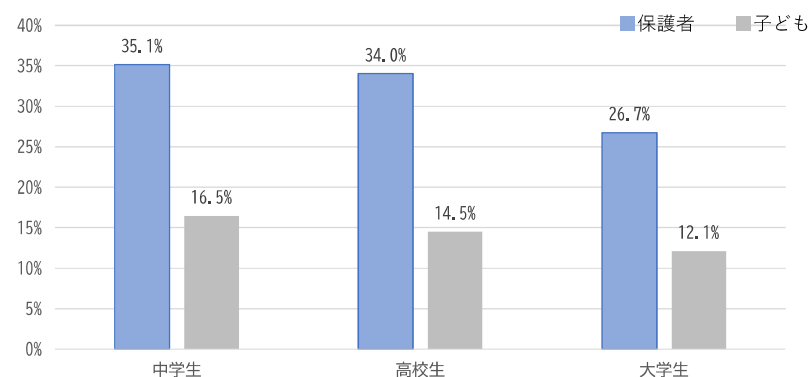
主な質問内容

（保護者向け）

- 世帯年収、給与人数、子どもの年齢、通っている学校について
- 子どもの留学（短期・中期・長期）についての意向について
- 留学に行かせたい理由や時期、形態、奨学金等の利用について
- どのような条件が整えば留学に行かせたいか（社会情勢・語学力・金銭面等）
- 子どもの留学費用の家計への影響について
- 留学に行かせたくない理由について（安全面・健康面・経済的理由等）

（子ども向け）

- 年齢、通っている学校種別について
- 今までの留学経験について（経験した年齢・国・期間）
- 今後の留学（短期・中期・長期）希望について
- 留学を希望する理由や時期、国、形態、奨学金等の利用について
- 留学を希望しない理由
- 外国語への興味について（学んでみたい言語）
- 将来の進学や職業について（国内への進学・就職、国外への進学・就職等）



結果概要

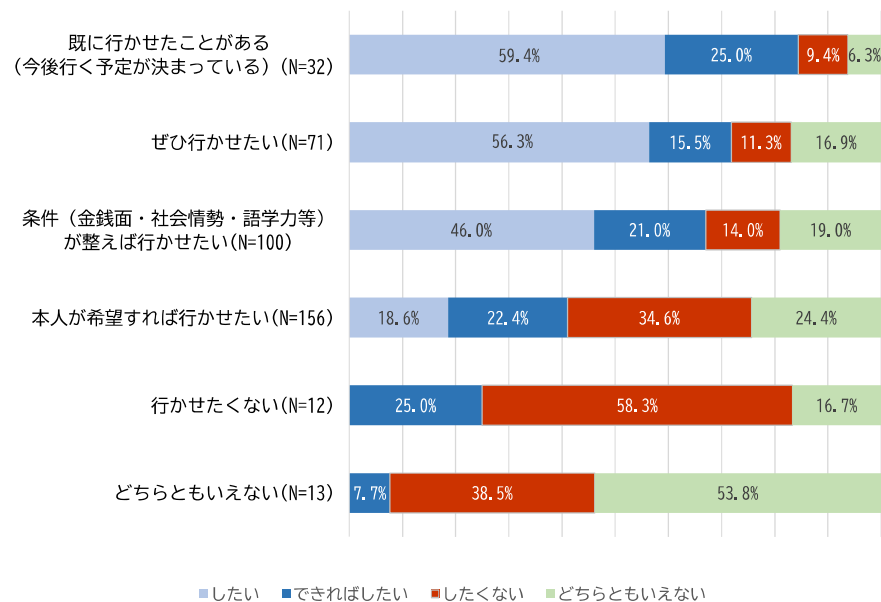
短期、中期、長期と質問しそれぞれ回答を得ているが回答内容に大きな差が見られなかったため中期海外留学のみをここでは掲載する。

【グラフの見方】保護者が回答した項目（縦軸）に対し、その子どもの回答（横軸）で表示
（例）
「既に行かせたことがある（今後行く予定が決まっている）」と回答した保護者（N=32）の子ども
うち、59.4%が「したい」、25.0%が「できればしたい」、9.4%が「したくない」、6.3%が「どちらともいえない」

海外留学への意向

海外留学に対する意向について保護者と子どもにそれぞれ聞いて親子関係が紐付けられた回答のクロス集計（縦軸：保護者、横軸：子ども）

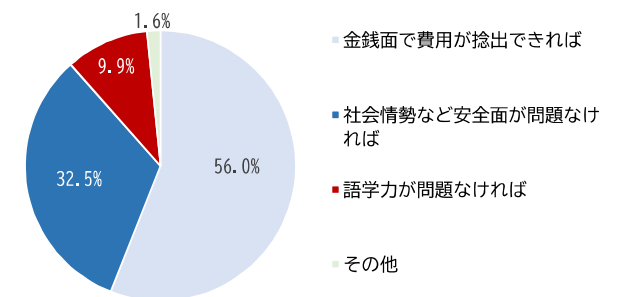
中期海外留学



行かせる条件

子どもの海外留学に対する意向について保護者に聞いた問いで、「条件が整えば行かせたい」と回答した保護者の条件

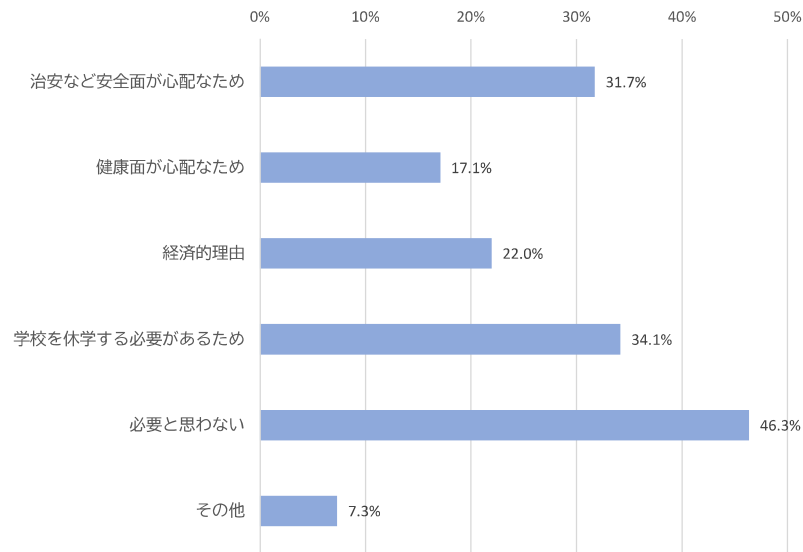
中期海外留学



海外留学をさせたくない理由

海外留学をさせたくないと感じた保護者の回答

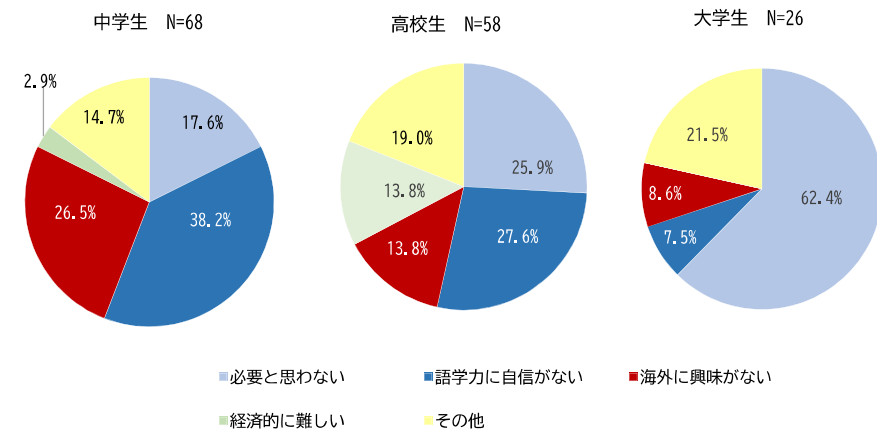
中期海外留学



海外留学をしたくない理由

海外留学をしたくないと感じた子どもの理由の回答

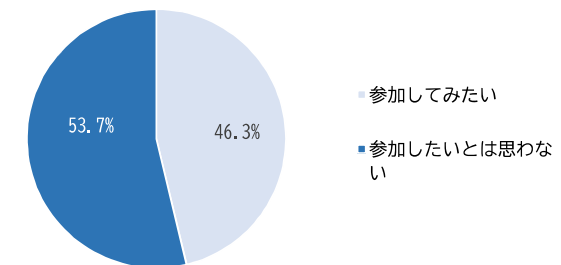
中期海外留学



海外留学支援に関するセミナーについて

海外留学支援に関するセミナーに関する子どもの意向

中学生



まとめ

1. 留学に対する意向

保護者と子どもを紐付けることができた回答において、保護者が「条件を整えれば行かせたい」と答えている子どもは、60%以上が「したい」、「できればしたい」と回答、保護者が「本人が希望すれば行かせたい」と答えている子どもでは、40%程度が「したい」、「できればしたい」と回答している。

一方で、保護者が「行かせたくない」と答えている子どもは、50%以上が「したくない」と回答しており、保護者と子どもの留学に対する意向は同じ傾向にあることが分かる。

2. 子どもを海外留学に行かせる条件

子どもの海外留学に対する意向について、保護者の問いで「条件を整えれば行かせたい」と回答した人のうち、どのような条件を整えれば行かせたいかの回答において、短期・中期・長期留学すべての期間で「金銭面で費用が捻出できれば」との回答が一番多く、次に「社会情勢など安全面が問題なければ」となっている。

3. 海外留学に行かせたくない理由・行きたくない理由

保護者の海外留学に行かせたくない理由として「必要と思わない」が目立っており、子どもの海外留学に行きたくない理由としては、「語学力に自信がない」が目立っている。

4. 海外留学支援に関するセミナーについて

海外留学支援に関するセミナーについて、中学生・高校生・大学生のすべての対象区分において50%弱の子どもが「参加してみたい」と答えている。